

地元説明会及び地元代表協議会委員から出された意見や要望		分類
地元説明会	地元代表協議会委員より	
<ul style="list-style-type: none"> ・真砂1丁目には真砂地区に入らないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、真砂第五小、高洲第二中の学区である真砂1丁目も真砂地区に入れることも検討できるのか。 ・真砂1丁目をオブザーバーと呼ぶことも必要だろう。 ・真砂1丁目の件を踏まえて協議の方が効率がよいだろう。 ・学校適正配置は、子どもたちの将来に向けて話し合うことが大切である。協議が進んだ後に真砂1丁目を入れるとなると検討しなおさなければならぬ事態もありえるので、早めに協議に入れたほうがよいだろう。 ・真砂1丁目の件については、この地区の課題であると教育委員会も認識している。磯辺6丁目が、今になって真砂地区から磯辺地区にかわるようなことは繰り返してはいけない。 ・真砂1丁目の件については、どうするのかをある程度決めてからでないと意見の集約はできないだろう。 ・真砂第五小の問題については、稲毛海岸・高洲地区の議論がどの方向に進むのかわかってからでよいと思う。その後、真砂地区がどうバックアップするかどうである。 ・真砂1丁目の方々の意見をぜひ伺いたい。このことがはっきりしないと、真砂地区の話し合いが進まないと思う。 ・1丁目（真砂第五小）の件が決まれば、真砂地区の協議の方向性が見え、スムーズに進むのではないかと。 	1【真砂地区の話し合いの枠組み】
<ul style="list-style-type: none"> ・何をもって適正とするのか。 ・適正規模とはどのようなものなのか。 ・適正が適正でないかは、数よりも子どもの成長の観点や地域の発展の観点での説明が必要だろう。子どもや地域の立場に立って考えてほしい。 ・適正配置事業により、いじめ、不登校、学力低下などの課題を解決できるのか。小規模校、適正規模校とも、それぞれのよさがある。メリットばかり並べてデメリットの説明がない。 ・子どもたちの人数が少ないのは不安である。 ・教育の質の充実をどのように図るのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適正とはどのような観点で決めているのか。適正にするメリットは何か。 ・少人数がよいという意見は2～3割ある。今後それが増えていく可能性はある。 	2【学校適正配置の必要性】 適正配置の趣旨 適正配置に係る教育環境整備
<ul style="list-style-type: none"> ・統合により、子どもに目が行き届くなどといった小規模校のメリットがなくなることが心配だ。 ・小規模校のメリットは考えているのか。 ・教員の配置についてはどう考えているのか。 ・統合により1学級あたりの人数はどうなるのか。 ・小学校にも専門性を持った教員を配置してほしい。 ・学級の人数が多くなることに不安がある。一人でも手のかかる子どもがいると、担任が見きれないのではないかと。 ・一学級を複数の教員で見ていることは考えていないのか。 ・新設校に残す教員の人事について、保護者は意見をいえるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1学級あたりの子どもたちの数はどうなるのか。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・リニューアルにかかる期間はどのくらいか。 ・リニューアルとはどの程度を考えているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・美浜区は地盤が弱い。場所が確保できるならば、耐震性も十分なすばらしい学校をつくりたい。 ・耐震をどこまで行っているのかを知りたい。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・統合による通学路の距離が心配である。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・地域と学校との関係をどのように考えているのか。 ・稲毛海岸5丁目の公務員住宅跡地の再開発の話があるが、将来的な予測はどのように考えているのか。 ・保護者ととも地域を交えた適正配置にしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度の推計は確かなのか。真砂地区にも空き地があるので心配な面がある。 	3【地域との関連】 街づくり 跡施設の活用 防災 子どもルーム・特別支援学級
<ul style="list-style-type: none"> ・統合した際に廃校となった場所はどうか。市の施設として使われるのなら問題はないが心配である。 ・跡施設の活用は地域の要望が取り入れられるのか。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・災害が起こった際の避難所は、学校が減ったらどうなるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校は住民たちの避難所となっている。避難所として使う世帯数や人数を出してほしい。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもルームと適正配置の関係を教えてほしい。 ・既設の特別支援学級はどうなるのか。 ・子どもルームにかかわっているが不審な情報が入ってこない。 ・子どもルームに通わせる意向を持つ親も多いのでその状況について知りたい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・協議会の構成員として保護者の数をもっと増やしてほしい。 		4【協議の進め方】 協議の進め方 協議会委員の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・いづれを統合の目的としているのか。 ・地元代表協議会の話し合いはどのように進め、話し合いの内容は住民に提示されるのか。 ・地元代表協議会で最終決定される前に説明会を開いてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会の目的はどれくらいと考えているのか。 ・委員が途中で交替する場合も出てくるがいかがか。 ・この協議会での議論は尊重されるのか。 ・保護者の意見として反対が多かった場合に、代表である自分が説得することは難しい。 ・保護者、特に小学生を持つ親は、統合の時期に子どもが在学している可能性があるため不安である。 ・反対意見が多くても統廃合を行うのか。 ・保護者の立場からすると、耐震性や地域コミュニティではなく、統廃合による子どもたちのおかれる状況が心配である。話し合うスタンスがまったく異なっている。真砂の町がよりよくなるような方向で話し合いを進めたい。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・適正配置の方向性は決定なのか。 ・統合の具体案は示されないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な計画は決まっていないのか。 ・具体的方向性については、市側で作成した案について検討・要望を話し合うことが現実的である。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校は土地を交換するなどして中心に設置できないか。 		5【適正配置の方向性】 統合校の位置 学区の設定
<ul style="list-style-type: none"> ・人数が少ないから適正な教育ができないというのはおかしい。私立学校に流れるのは教育不信があるのだろう。教員の質を高める等で魅力ある学校づくりをしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今まだ真砂1丁目をどうするのかという結論を出すのではなく、課題を洗い出す段階である。 	